

謹賀新年

明けましておめでとうございます。
 本年も当センターではホスピタリティマインド
 (おもてなしの心)と質の高いサービスを通じて、
 皆さまの健康ライフをサポートしてまいります。



今回は当センターの保健師活動をご紹介します。

現在、保健師は、課長、主任を含め7名在籍しています。臨床看護、看護教員、行政等
 いろいろな経験を有し、思いやりの心とチームワークを大切にする保健師チームです。

保健活動エリアは広島県西部地域の管轄JA（佐伯中央、呉、広島、安芸）、廿日市市近
 郊を中心にJA組合員、JA職員、企業職員、地域住民を対象に健康診断（人間ドック、
 巡回健診）、特定保健指導、健康教室、研究事業と幅広く活動を行っています。

今年度も各学会で研究報告 を行いました

- 演題：食塩摂取量簡易測定器を利用した高血圧予防のための保健指導
 2011.8.26～27 第52回日本人間ドック学会 in 大阪 □演
- 演題：食塩摂取量簡易測定器を利用した高血圧予防のための個別支援の試み
 2011.11.10～11 第60回日本農村医学会 in 岐阜 ポスター(写真左)
- 演題：広島総合病院健康管理センター乳がん検診方式変更に伴う検診精度の向上
 2011.10.22～23 第21回日本乳癌検診学会 in 岡山 ポスター(写真右)



JA組合員健康運動教室のようす



JA安芸健康大学卒業式で約450人のJA女性部の皆さまと肩こり体操を行っているようす（写真①②）。保健師（ピンクのシャツ）が各JA支店へ出向き、自宅で行える簡単エクササイズ（ストレッチ&コアトレーニング）を実技講習しているようす（写真③④）。健康運動指導士の資格をもつ保健師は運動の楽しさ、心地よさを伝えることを大切にJA組合員健康づくりの啓発に努めています。

地域看護実習見学のようす



当センターには、毎年、看護学生さんが実習見学に来られます。写真左は厚生連尾道看護専門学校看護学生の皆さんが当センターの健診事業について学んでいるようすです。一生懸命メモをとる姿はさすがです。将来はきっと素敵な看護師さんになれることでしょう。

